

# 02. 漢方の必要知識



## 五行理論

### 五行理論とは

五行理論は漢方医学（中医学）の最も重要な基礎理論です。

自然界相生・相剋関係がバランス良く働くと、自然の秩序が保たれて、人間が健康生きることができるといわれています。

まず、五行とは木・火・土・金・水という5つの要素を意味しています。

五行理論とは、自然界に存在するすべてのものを木・火・土・金・水に分類する理論です。

漢方治療では、さまざまなおもてや諸器官を上記の5つに合わせて分類して、治療や症状の診断に応用しているため、漢方を理解するのに欠かせない基本の考え方が五行理論です。

## <五行の性質> 木

人間の体では、木=肝・胆となります。

### 特性 「曲直・条達」：樹木が成長することで、伸展・上昇などの意味をあらわす

- 特徴**
  - \*外からの力により、湾曲したりまっすぐ伸びたりするのが樹木の特徴である
  - \*自然界の現象に曲直の特徴があるのは、木の範囲に属する
  - \*人の四肢が曲がったり伸びたりするのも木の作用である

## <五行の性質> 火

人間の体では、火=心・小腸となります。

### 特性 「炎 上」：火が燃えることで、温熱・上昇などの意味をあらわす

- 特徴**
  - \*物が燃焼して、過度に旺盛になって燃え上るのは火の特徴である
  - \*過度に亢盛<sup>こうせい</sup>するのは火に属する
  - \*人が高熱を出したり、かんしゃく持ちで怒りやすいのは一般に火記が亢盛したもの
  - \*高熱を出したり、かんしゃくを起こすのは、亢盛緊張の状態で、火の特徴がある

## <五行の性質> 土

人間の体では、土=脾・胃となります。

### 特性 「稼 積」：播種、収穫など農作物と関連して万物を生かす

- 特徴**
  - \*自然界の一切の物質は土地の上に載つかっていて、土は物を載せるという特徴がある
  - \*夏は土の範囲に属する
  - \*金、木、水、火の作用は、土の物を載せるという特徴の基盤の上に生ずるもので、土以外の他の4つにはないため、土は五行の中で最も重要なもので、「万物の母」といわれている

## 02. 漢方薬の服用について



### 漢方薬の副作用

漢方薬には副作用がないと思われている方が多いようですが、漢方薬にも副作用はあります。副作用の頻度は少なく、体に合わない漢方薬だと以下ののような症状が起ります。

- |        |       |        |
|--------|-------|--------|
| * 食欲不振 | * 便 秘 | * 不 眠  |
| * ほてり  | * 頻 尿 | * 発 汗  |
| * □渴   | * めまい | * 月経異常 |

上記のような症状が現れることがあるといわれているため、これらの症状がでた場合は医師に診てもらいましょう。

他にも、間質性肺炎という副作用があり、1万～2万人に1人の確立で発症するといわれています。

間質性肺炎は寒気がしないが発熱を引き起こしていたり、空咳、息苦しさなどを伴います。この症状が漢方薬の飲み始めてた場合は、間質性肺炎の可能性があるため、こちらもすぐに飲むのを止めて医師に相談しましょう。

また、漢方薬の副作用で最も多いとされているのは、甘草の取りすぎによるものです。甘草は甘い薬草といわれており、さまざまな処方に含まれています。

嗜好品にも取り入れられている甘草は取りすぎると、血圧の上昇、体のむくみ、体液のカリウムの低下などの偽アルドステロン症が引き起こされる可能性があります。

この偽アルドステロン性は1000人に1人といわれており、甘草が含まれている漢方薬などの併用に十分注意する必要があります。

# 03. 症例別の漢方薬



各症状の内容・漢方処方（漢方薬の名前）を説明します。

## 食欲不振

食欲不振には、個人差や程度が異なります。②③に当てはまる方はすぐに治療が必要です。

- ① 量が入らない
- ② 無理して食べるが、すぐにお腹がいっぱいになる
- ③ 食事を見るのも嫌と感じ、箸を持つ気にもなれない

### 六君子湯

胃腸の働きを良くする「四君子湯」に胃の中の「水」の停滞を改善する「二陳湯」を加えて消化器系の機能を高める処方になっています。

食欲不振以外にも、胃もたれ・胃痛・嘔吐などの症状の人にも処方されています。

漢方薬に含まれる6つの生薬を6人の君子に見立てて「六君子湯」という名前がついたといわれています。

#### ◆配合生薬

人参	・	蒼朮	・	茯苓	・	半夏	・	陳皮	・	大棗	・	甘草	・	生姜
----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----